



立山砂防事務所では、立山カルデラを中心とした常願寺川流域での砂防施設の整備を進めるとともに、流域の防災力向上を図り、災害に強いまちづくりに資することを目的に、体験学習会や防災訓練への参加など、防災学習の取り組みを進めています。

本年度は、**立山町立立山中央小学校の6年生**を対象として、業界団体と連携した防災学習が実践されました。

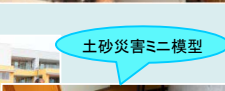
【学校×立山砂防】

出前講座

地域を守る立山砂防の学習として6年生を対象とした出前講座（第1回：砂防授業、第2回：土砂災害実験）が開かれました。



質問のあるひと～！



土砂災害ミニ模型



土石流の実験

平成29年6月23日（第1回）
第1回講座では、常願寺川の特徴、土砂災害のメカニズム、砂防堰堤の役割などを勉強しました。児童たちも、自分たちの暮らしを守る砂防について興味津々でした。 主催：立山砂防事務所

平成29年9月27日（第2回）
第2回は、より理解を深めるため土砂災害に関する実験を行いました。児童たちは実際に土砂災害の模型や実験を体験し、いろいろな感想を聞かせてくれました。 主催：斜面防災対策技術協会富山支部 支援：立山砂防事務所

※詳しくは立山砂防事務所ホームページの『平成29年度トピック』
Vol.13（6月23日 「立山中央小学校」で出前講座！）
Vol.27（9月27日 「立山中央小学校」で出前講座！「土砂災害の実験を体験」）をご覧ください。

【学校×業界団体×立山砂防】

子供防災教室 平成29年9月1日

（一社）斜面防災対策技術協会富山支部の主催により、常願寺川流域の小学生が立山・常願寺川の自然、砂防、治水や防災事業などについて学ぶ「子供防災教室」が開かれました。子供防災教室には、6年生85名が参加し、白岩砂防堰堤、六九谷展望台、立山温泉跡地、跡津川断層などを見学しました。立山砂防事務所もトロッコの運行や現地案内等で防災教室を支援しました。



重要文化財 白岩砂防堰堤を見学



六九谷展望台



『立山砂防の原点』にて

【学校×業界団体】

講演会での学習発表 平成30年2月9日

『みんなを守る 立山砂防』

6年1組（計29名）の児童たちが『出前講座』と『子供防災教室』で学んだことをまとめ、**斜面防災対策技術講演会**※で学習発表に臨みました。

自分たちが安心して暮らすことができるのは、立山の砂防事業により富山平野を守ってくれていることを、多くの人たちに伝えたいという力強い発表でした。



『出前講座』と『子供防災教室』のパネル

立山砂防や立山黒部ジオパーク、近年の土砂災害に関するパネル展示

立山カルデラと立山砂防について学習発表する児童たち

※【2018 第32回 斜面防災対策技術講演会】 主催／（一社）斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会